

“がん”について知っていますか？

国民の2人に1人が
がんにかかり、
4人に1人はがんで
亡くなっています

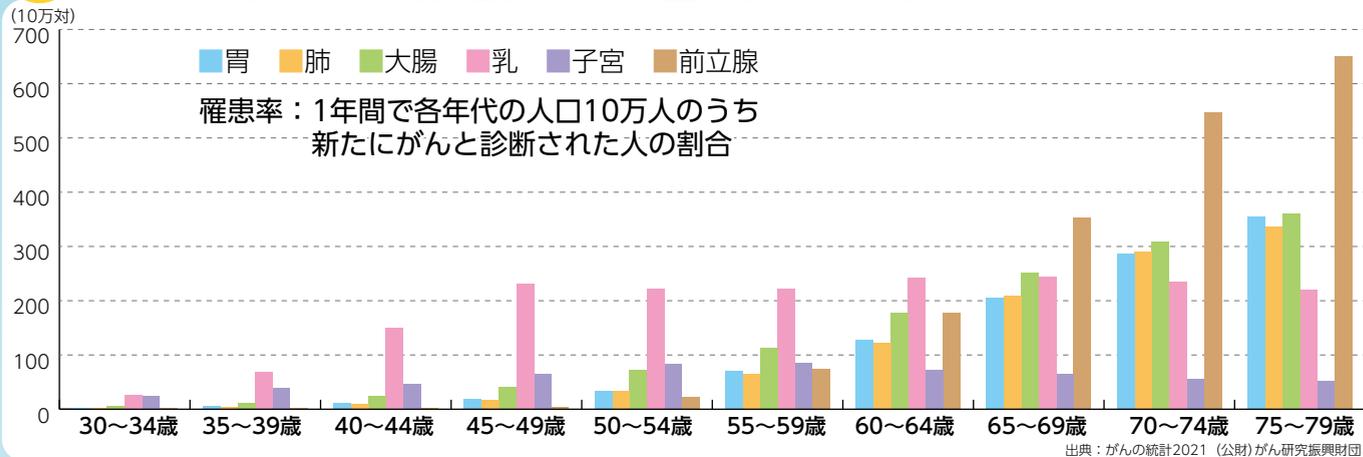


がん検診
レンジャー

年齢を重ねるごとに、
がんになるリスクは高ま
ります。若い世代からも
がんは見つかっていて、
特に、乳がんや子宮がん
は30代から、大腸がんは
40代から罹患率が高く
なっています。

10月は“がん検診受診率50%^{パーセント}達成を目指す集中キャンペーン月間”です

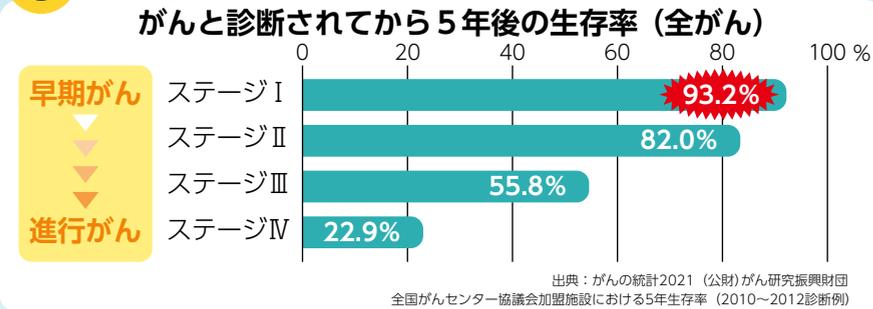
全国の部位別・年齢階級別のがん罹患率(2017年)



大きくなるのが早い乳がんの場合



早く見つかると治る確率が高い!



検診で早期発見できた人の声

大腸がん (60代 男性)
検診で大腸がんが
見つかり、手術をしま
した。おかげさまでス
テージIで、早期発見
がで助かりました。

子宮頸がん (30代 女性)
がんになる前の状
態で見つかりました。
検査せず放置してが
んになっていたらと思
うと怖くて仕方あり
ません。

前立腺がん (70代 男性)
早期がんで見つかり、
ホルモン療法の後、放
射線治療を受けてい
ます。

※がん検診で100%がんが見つかるわけではありません。すでに自覚症状がある人は、検診ではなく医療機関を受診してください

がん検診へ行きましょう!

本市では、胃・肺・大腸・乳・子宮・前立腺の各種がん検診を行っています。
市国民健康保険加入者のがん検診自己負担金は、令和5年度まで無料です。

今年度の検診は、胃がん(内視鏡)は令和4年2月28日(月)、他のがん検診は令和4年3月20日(日)までです。詳細は市ホームページをご確認ください。

※健(検)診会場では、感染防止対策に取り組んでいます。受診の際はマスクを着用し、体調が悪いときは受診を控えてください
※台風などの自然災害や新型コロナウイルスの感染拡大などで、予告なく中止する場合があります

健康づくり推進課 健診担当 ☎911-1819・FAX925-0230

10月の“ピンクリボン運動”を知っていますか?

“ピンクリボン”は、乳がんの正しい知識を広め、早期発見・早期診断・早期治療の大切さを伝える活動のシンボルマークで、10月は「ピンクリボン運動」の強化月間です。乳がんは、女性部位別罹患率第1位(2017年)のがんですが、自分で触って気付くことができる唯一のがんです。日ごろから自分の乳房に関心を持ちましょう。

本市では、40歳以上の女性を対象に2年度に1回、マンモグラフィ検査を行っています(詳細は10面を確認)。

月1回、自己触診でセルフチェック!

変化に気付いたらすぐに病院へ!

- ・しこり
- ・えくぼ
- ・ひきつれ
- ・左右の乳房の形の差
- ・分泌物
- ・リンパ腺の腫れ など



11月の“Movember”を知っていますか?

“Movember”は、口ひげを意味する“Mo”と11月の“November”を掛け合わせた言葉で、男性特有のがんの認知度や健康意識を高めるための啓発活動です。前立腺がんは男性部位別罹患率第1位(2017年)のがんで、早期では無症状のことが多く、頻尿や排尿困難などの前立腺肥大症によく似た症状で発見されることもあります。

本市では、50歳以上の男性を対象に、地域会場でPSA検査を行っています(詳細は10面を確認)。

PSA検査とは(血液検査)

前立腺の組織が壊れると上昇する血液中の“PSA値”を測定する検査です。PSA値は前立腺がんや前立腺肥大症、前立腺炎などで上昇します。

国民健康保険に加入している人へ 特定健康診査、受けていますか?

生活習慣病の傾向を早く見つけて治療することで、体や心、さらに経済的な負担も軽減できます。

無料

約1万円かかる検査が無料で受診できます。
検査時間は約1時間です。

※混雑状況などで時間が前後する場合があります

簡単

地域会場での健診は、インターネット予約ができます。

※健診予約ダイヤルでも予約可能
☎0120-489-355 (平日9～17時)
※医療機関は直接電話で予約



お得

健康アプリ「kencom」を登録すると
2,000円相当のポイントがもらえます
(先着5,000人限定)。

さらに特定健診を受診すると1,000円相当の
ポイントもプレゼント!

※kencomは、楽しみながら健康づくりに取り組むことができる国民健康保険加入者限定のスマートフォン用健康アプリです



特定健康診査 = 健康づくり推進課 ☎911-1819・FAX925-0230
健康アプリ「kencom」 = 国保・年金課 ☎948-6375・FAX934-2631
インターネット予約 = 上記どちらでも